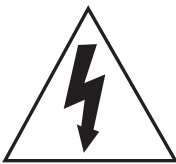



安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意： 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 製品に付属の電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



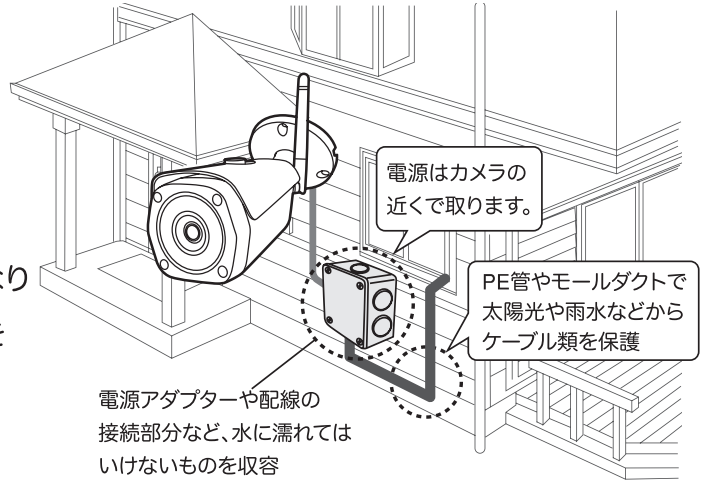
- * 雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- * 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- * 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- * 周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲 0° C~40° C)。
- * 導電性の物質に近づけないでください。
- * 接続する際、システムに電源を入れないでください。
- * ケーブルの距離を十分に確保してください。
- * ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- * テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- * この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。
- * コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- * 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

ご注意

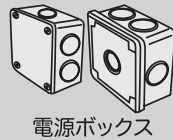
電源部分は防水処理が必要です

防水仕様のカメラでも、配線の接続部分や電源アダプターは防水仕様ではないため、屋外に設置する際、電源部分は防水処理をしていただく必要があります。

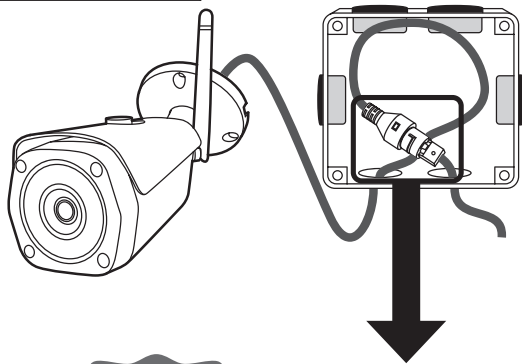
防水処理無しでの設置はカメラの故障の原因になりますので、必ず電源ボックスや屋外用コンセントを用いて、水に触れないようにして下さい。



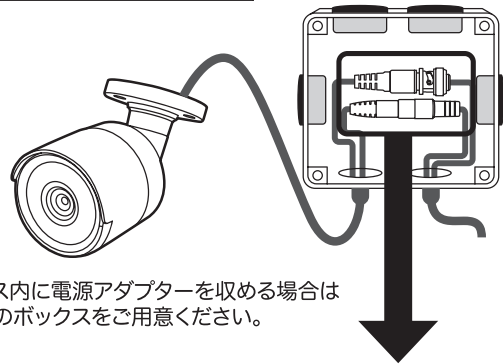
防水処理に必要な物の一例
(全て別途お客様側でご用意下さい)



PoEの場合



同軸ケーブルの場合



忘れずに!

ケーブルの接続部分も防水処理!

ケーブルのコネクター部分を市販の自己融着テープで接続部分を巻いて下さい。

※防水性能の無いビニールテープ等を使用すると、経年劣化により浸水・錆等が発生する恐れがあります。

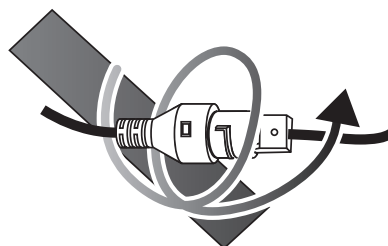
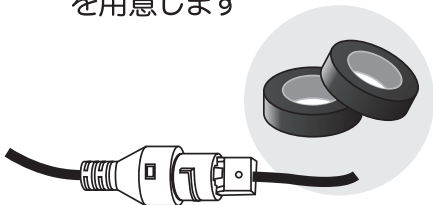
① 市販の自己融着テープを用意します



② 1箇所ずつテープで巻きます



③ 防水処理完了



目 次

1. 特徴	5
2. 外観	6
2-1. フロントパネル	6
2-2. リアパネル	6
2-3. 一般的な接続例	7
3. ログイン、ネットワークの設定、カメラ登録、簡易録画、録画再生、バックアップ	8
3-1. メイン画面 ログイン	8
3-2. パスワード変更方法	9
3-3. カメラ登録	10
3-4. 時刻を設定する	11
3-5. スケジュール録画(時間録画)	13
3-6. スケジュール録画(モーション録画)	14
3-7. ビデオ再生	15
3-8. バックアップ	17
4. メニュー説明	18
4-1. サブメニュー	18
4-2. 分割画面	18
4-3. ビデオ管理	18
4-4. システム設定	18
4-4-1. 一般設定	19
4-4-2. 時刻設定	19
4-4-3. HDD設定	19
4-4-4. セットアップエラー	20
4-5. システム設定 - 録画設定	20
4-5-1. 記録的计划	20
4-6. システム設定 - ネットワーク設定	20
4-6-1. ネットワーク設定	20
4-6-2. DDNS	21
4-6-3. E-Mail	21
4-6-4. PPPoE	21
4-7. システム設定 - チャンネル設定	22
4-7-1. エンコード設定	22
4-7-2. PTZ設定	22
4-7-3. チャンネルOSD	22
4-7-4. ビデオ検出	22
4-7-5. ビットレート	23
4-7-6. チャンネル詳細	23
4-8. システム設定-システム管理者	23
4-8-1. バージョン情報	23

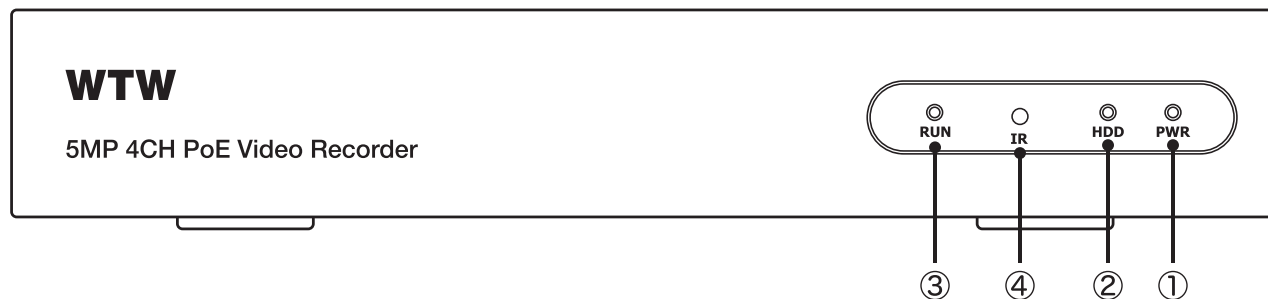
4-8-2. システムログ	23
4-8-3. ユーザー管理	24
4-8-4. アップグレード	24
4-8-5. メンテナンス	24
4-8-6. 工場出荷時設定	24
4-9. システム終了	25
5. ネットワーク(PC)	25
5-1. 機能	25
5-2. ローカルアドレスの表示方法	25
5-3. 携帯電話監視	27
6. その他の操作	29
6-1. メール設定	29

1. 特徴

- H.265 -圧縮率を調整、最適化しています。
- H.265で、録画容量及び、通信の高速化を実現しました。
- トリプレックス - 映像 / 再生 / ネットワーク同時動作可能
- 個々チャンネルに設定ができ録画することができます。
- 高品質な映像を再生します。
- ネットワークの機能- リアルタイム、再生、 およびバックアップができます。
- ネットワークLANを使うことができます。
- 簡単操作
- 1週間ごとのスケジュール録画ができます。
- USB端子よりバックアップができます。
- 暗証番号による保護。
- 多言語-言語設定ができます。

2. 外観

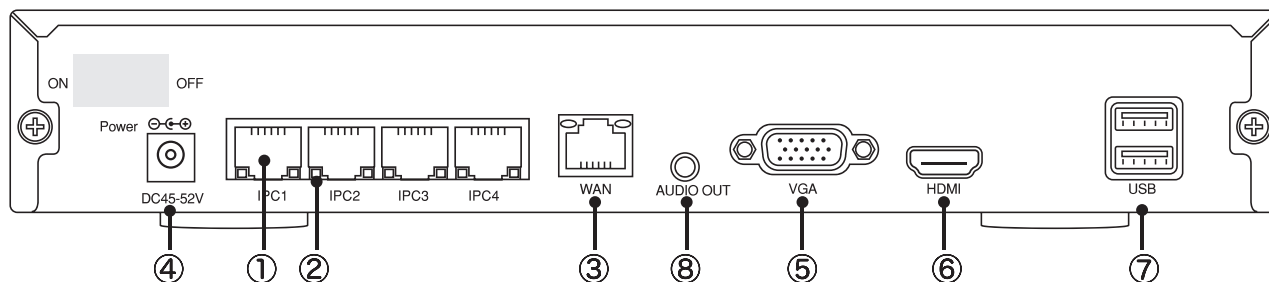
2-1. フロントパネル



- | | |
|-------|-------------------------------|
| ① PWR | 電源供給時ランプ点灯 |
| ② HDD | 録画作動時にランプ点滅（録画が止まっている際は点滅しない） |
| ③ RUN | 常に点滅しています。 |
| ④ IR | IR 表示 LED |

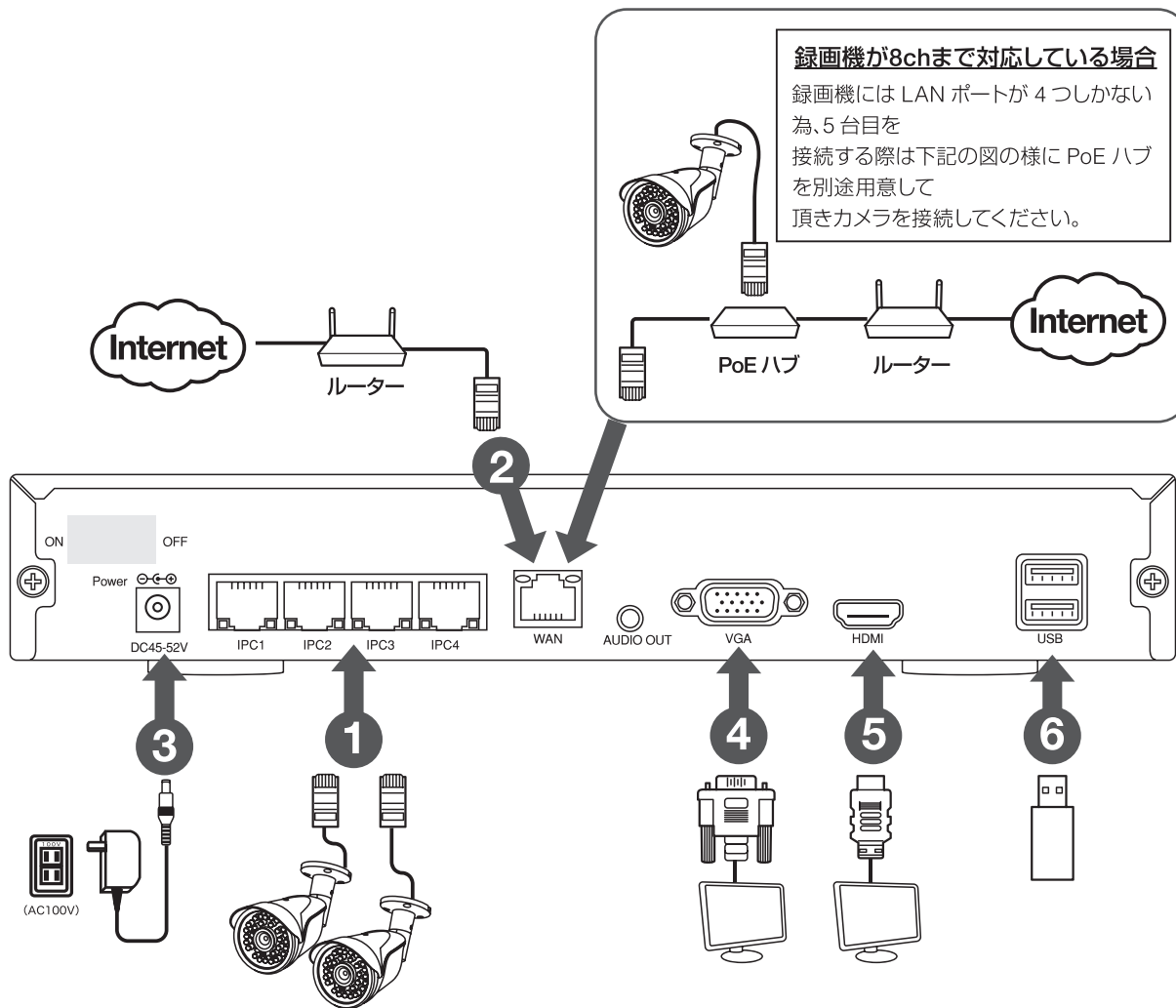
2-2. リアパネル

4ch



- | | |
|-------------|--|
| ① 映像入力 | 1～4CH カメラLAN ポート |
| ② 接続ランプ | LANポートへカメラが接続されていると点灯または点滅します |
| ③ WANポート | LANケーブルでルーターへと接続します。
インターネット経由で遠隔視聴する際に必要となります。 |
| ④ 電源ジャック | 48V専用電源使用 |
| ⑤ VGA 端子 | D-SUB15P PC用モニターに出力出来ます |
| ⑥ HDMI 端子 | HDMI端子でモニターに出力できます |
| ⑦ USB 端子 | マウスやフラッシュメモリーの接続ができます |
| ⑧ AUDIO OUT | スピーカーを接続することが出来ます ※3.5mmミニフオーン端子推奨 |

2-3. 一般的な接続例




カメラと録画機をLANケーブルでそれぞれ接続します
 外部モニターを利用される場合HDMIケーブルは別途ご用意ください

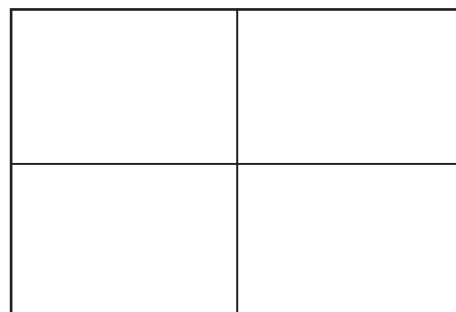
注) LANケーブルは、付属のケーブルでは短い時、市販のLANケーブルで代用出来ますが、
 ①POE対応 ②カテゴリー5e以上の規格の物を使用してください

3. ログイン、ネットワークの設定、カメラ登録、簡易録画、録画再生、バックアップ

3-1. メイン画面 ログイン

モニターの電源接続が完了し電源を入れると
メイン画面が、表示します

メイン画面が表示されているときに マウスの  すると
画面上にメニュー画面が表示され各項目が選択できるようになります



- 分割画面 : 分割画面や1画面表示が選択できます
- ビデオ管理 : カメラ登録モードに移行します
- システム設定 : メインメニューを表示します
- ビデオ再生 : 再生モードに移行します
- AI 再生 : 本製品には対応していません。
- バックアップ : バックアップモードに移行します
- ボリューム : ボリューム調整 (本製品には対応しません)
- ウィザード : ID QRコードを表示します
- ネットワーク設定 : ネットワーク設定に移行します
- システム終了 : ログアウト、シャットダウン




メニュー操作を有効にする為に ログインが必要です

レコーダー本体の電源を入れた時やログアウトをした後、自動ログアウトをした後は 必ずログインが必要です

ユーザー名

パスワード

[OK] 取り消し

 左クリック

初期設定のパスワードは なしです

何も入力せずに そのままOKを  左クリック のアイコンしてください

パスワードを変更してある場合は、パスワードの欄を




 左クリック しキーボードが表示しますので入力してください

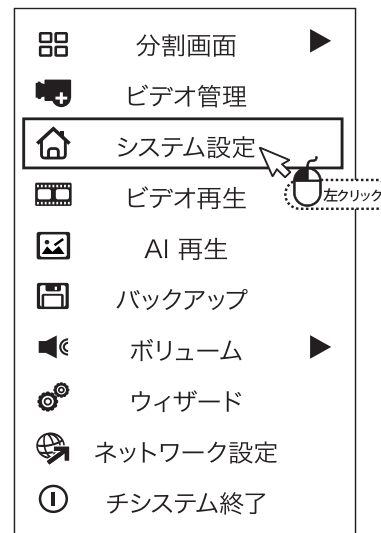
入力が完了したらOKを  左クリック のアイコンしてください

3-2. パスワード変更方法

セキュリティ向上の為、パスワードの変更を推奨します。

(必ず忘れない様メモしてください)

1.  右クリック メニューを開き、
 左クリック 【システム設定】を  左クリック します
 するとログイン画面が表示されます



ユーザー名

パスワード

[OK] 取り消し

初期設定は、パスワードは なし ですのでそのまま、【OK】を  左クリック します

2. ① 【システム管理者】を  左クリック します

- ② 【ユーザー管理】を  左クリック します

- ③ 【パスワード設定】を  左クリック します



3. 希望のパスワードを入力します

ユーザー名 : admin

旧パスワード : なし(初期値)

新パスワード : 任意の番号入力

確認入力 : 新パスワードを再度入力

以上でパスワードが設定されました

OKを数回押すと映像の画面に戻ります

※パスワードは 6 桁以上、12 桁以内でお願いします。

数字のみでの指定も可能ですがセキュリティ上、英数字を混ぜてご使用することを推奨いたします。

ユーザー名

旧パスワード

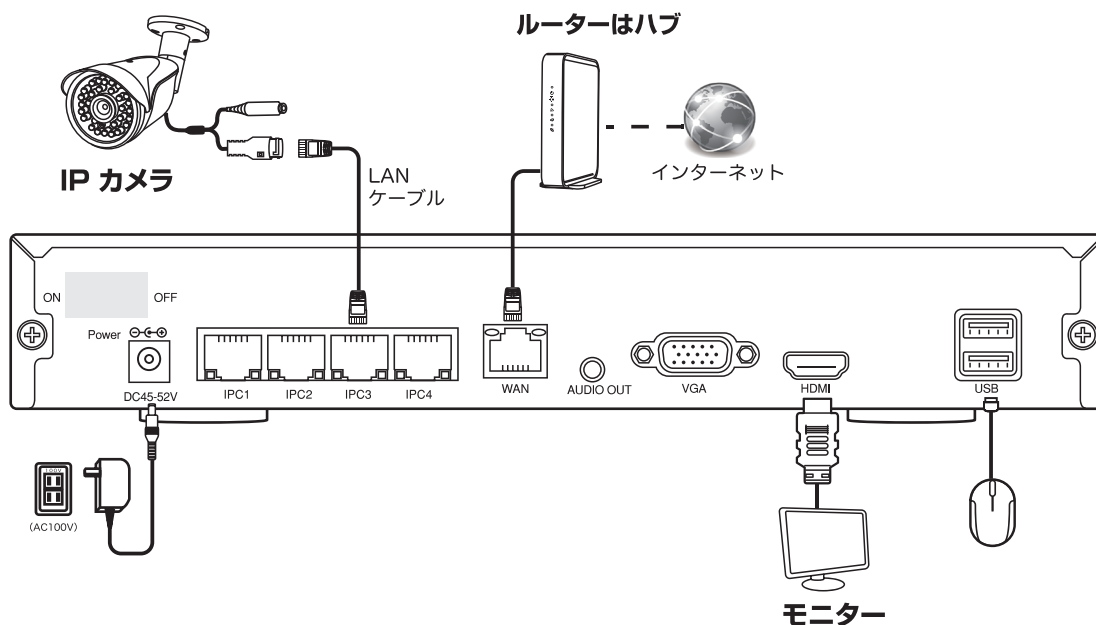
新パスワード

確認入力

[OK] 取り消し

3-3. カメラ登録

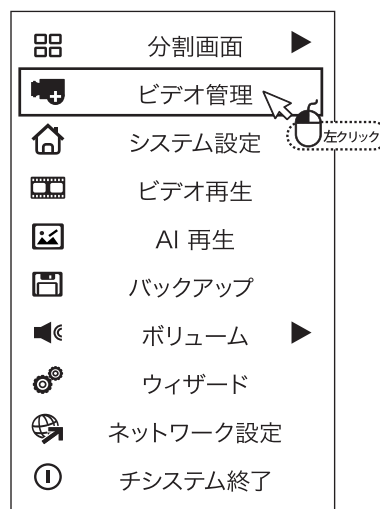
IPカメラの登録をします 配線をつなげるだけで基本、映像が出ますが、出ない場合手動で設定してください



接続図のように、カメラとモニターをLAN ケーブルで直接つなぎます。画像が自動で設定されていると下記の操作は必要ありません。P12 に進んでください。

カメラを接続した事を確認したのち、 **右クリック** し、

メニューを開き【ビデオ管理】を  **左クリック** します



検索を  左クリック してください

カメラが検索されると、カメラの IP アドレスが表示されます

【▼】を  左クリック し、【手動】を選択します。

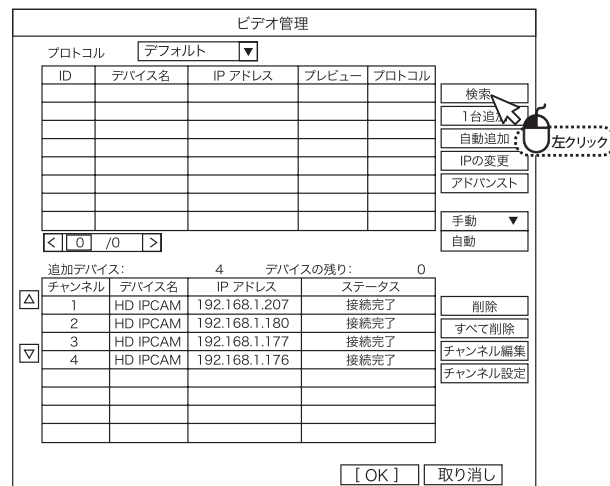
検索された上段のカメラの1台を選択し、

【1台追加】を左クリックすると、チャンネル1に設定されます。

順に【1台追加】を押すとカメラが設定されます。


注) 検索の順番は、カメラのLANケーブルの順番どうりになるとは限りません。


LINE 1 に入れたカメラが、チャンネル1になるとは限らないということです。

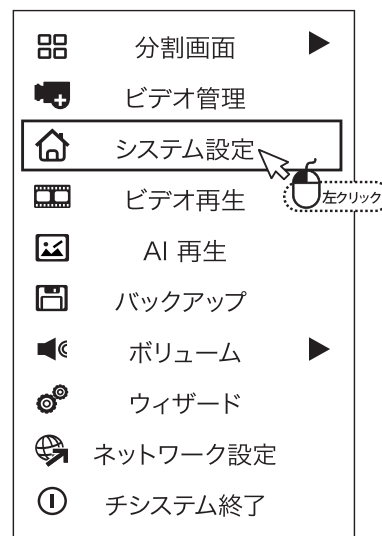


3-4. 時刻を設定する

出荷時、時刻は修正されていますが、表示が正しくない場合には以下の操作で時刻を正しく調整してください

1.  右クリック メニューを開き、「システム設定」

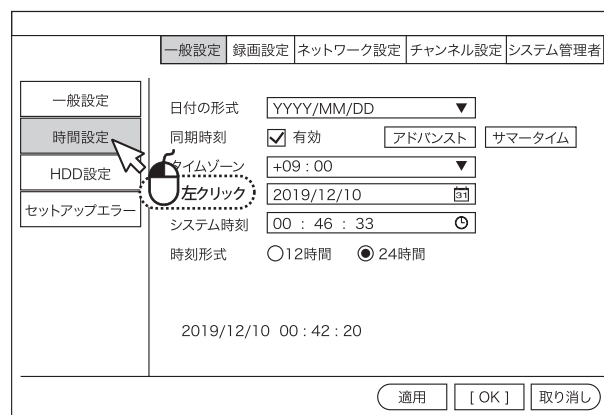
を  左クリック します



2. 「一般設定」画面が表示されるので、

左メニューの「時間設定」を  左クリック します。

3. 時間設定画面が表示します。インターネットの接続の有無で設定方法が異なります




【インターネットに接続している場合】

1. 「タイムゾーン」で「+09:00」を選択します。

2. 【同期時刻】の【有効】にチェックを入れ、

【適用】を  左クリック します

「時刻設定中に停止しました。続けますか？」

と表示された場合は、「はい」を  左クリック します

3. 同期が完了したら、「OK」を  左クリック して設定画面を閉じます

日付の形式	YYYY/MM/DD	▼
同期時刻	<input type="checkbox"/> 有効	アドバンスト サマータイム
タイムゾーン	+09:00	▼
システム日付	2019/12/10	📅

日付の形式	YYYY/MM/DD	▼
同期時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	アドバンスト サマータイム
タイムゾーン	+09:00	▼
システム日付	2019/12/10	📅

時刻設定中に停止しました
続けますか？

はい いいえ

【インターネットに接続していない場合】

1. 「タイムゾーン」で「+09:00」を選択します。

2. 【システム時刻】を  左クリック して、


現在時刻を入力し、「適用」を  左クリック します


日付の形式	YYYY/MM/DD	▼
同期時刻	<input type="checkbox"/> 有効	アドバンスト サマータイム
タイムゾーン	+09:00	▼
システム日付	2019/12/10	📅
システム時刻	00:46:30	🕒
タイムゾーン	+09:00	▼
システム日付	2019/12/10	📅
システム時刻	00:46:33	🕒
時刻形式	<input type="radio"/> 12時間	<input checked="" type="radio"/> 24時間
時刻形式	<input type="radio"/> 12時間	<input checked="" type="radio"/> 24時間
2019/12/10 00:42:20		

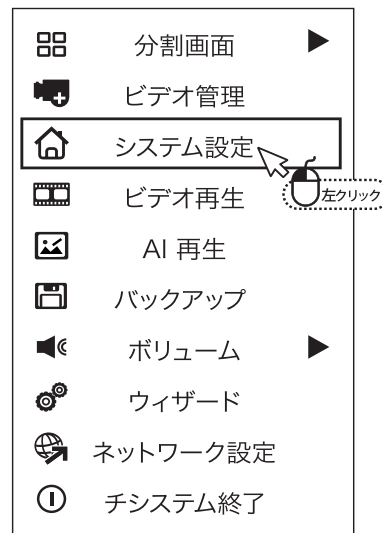
適用 [OK] 取り消し

3-5. スケジュール録画(時間録画)

指定した曜日および時間に応じて録画する方法です

1.  メニューを開き、「システム設定」

を  します



2. 【録画設定】を  します

常時録画（24時間/毎日）や時間帯を設定して録画
したい場合スケジュール設定をしてください

システム設定の録画設定を  してください

チャンネル 設定したいカメラの入力チャンネルを指定し
てください 録画モードを選択してください

時間 : 通常録画

モーション : 動体検知録画

センサー : センサー入力（本製品には対応しません）

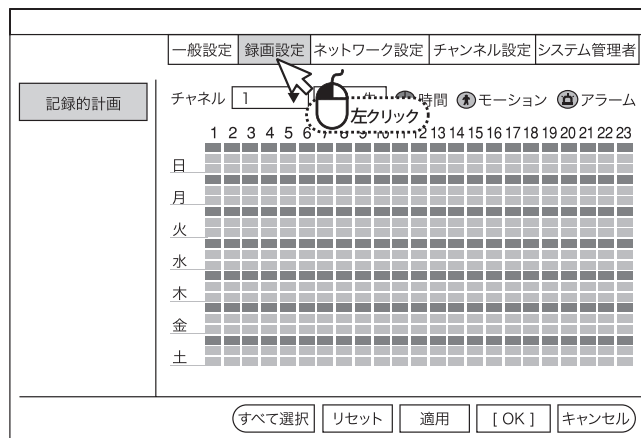
設定したい曜日及び時間をクリックすると常時録画は 赤色 モーション録画は 緑色になります

録画したい時間帯をクリックしてください

24時間録画の場合はスケジュールの1～24に色を付けてください


入力が終わったらOKを  してください

録画が開始されると各カメラ画面の右上に時計マークが表示されます



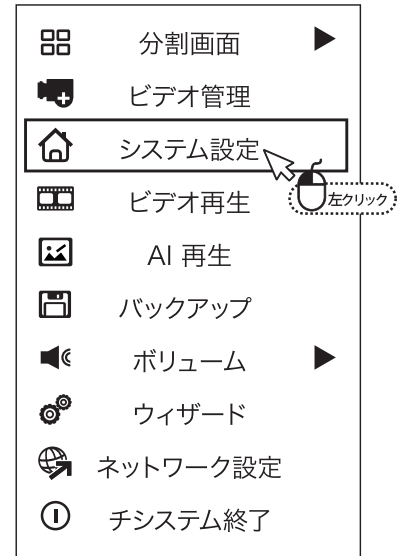
3-6. スケジュール録画(モーション録画)

モーション録画について画面上の動きに反応して録画するモードです

1.  右クリック メニューを開き、「システム設定」

を  左クリック します

2. 【録画設定】を  左クリック します



モーション録画をしたい場合スケジュール設定をしてください

チャンネル 設定したいカメラの入力チャンネルを指定してください

録画モードを選択してください

時間 : 通常録画

モーション : 動体検知録画

センサー : センサー入力 (本製品には対応しません)

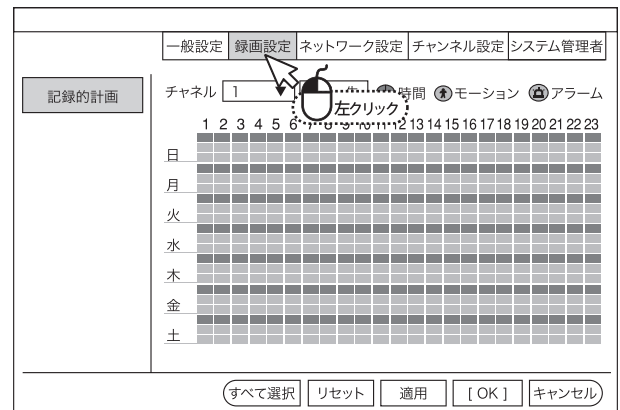
設定したい曜日及び時間をクリックすると常時録画は

赤色 モーション録画は 緑色になります

録画したい時間帯をクリックしてください

24 時間録画の場合はスケジュールの 1 ~ 24 に色を付けてください

入力が終わったらOKを  左クリック してください



録画が開始されると各カメラ画面の右上に【人】マークが表示されます

チャンネル設定を左クリックし、

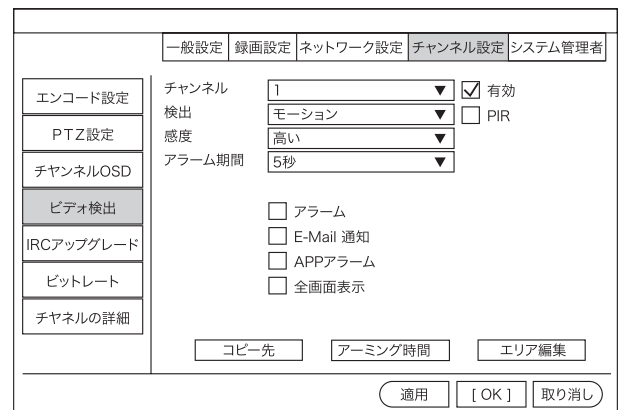
ビデオ検出を  左クリック します。

チャンネル : 設定するチャンネルを選択します。

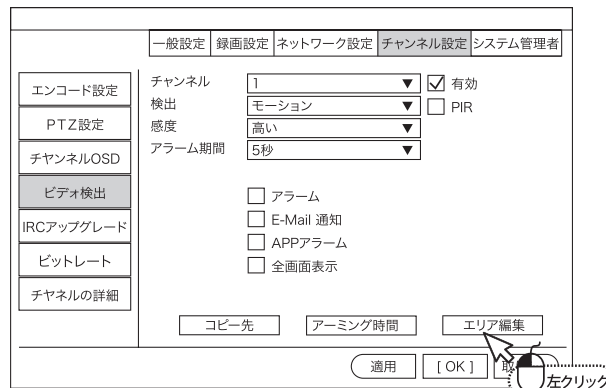
検出 : モーションを選択し、有効にチェックを入れます。

感度 : 感度調整ができます。

アラーム期間 : モーション検知時、5秒に固定されます。



【エリア編集】を、左クリックすると、
エリア指定画面が表示されます

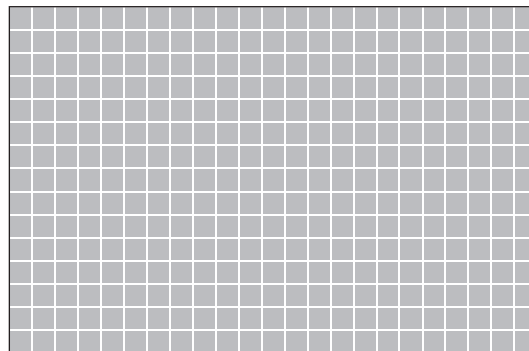


出荷時は、全範囲が検知エリアに設定されています (水色部分)

右クリックし、【全消去】を、左クリックします


マス目を、クリックしドラックすることでエリア指定ができます

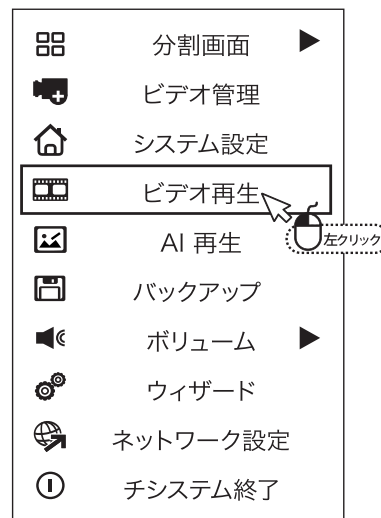
右クリックで、【戻る】を 左クリックで完了です



3-7. ビデオ再生

右クリックメニューを開き、「ビデオ再生」

を 左クリックします



2019 03
 日月火水木金土
 24 25 26 27 28 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30
 31 1 2 3 4 5 6
1 2 3 4

手動 モーション
 時間 センサー
 00:00 - 23:59
 検索

CH	開始時刻	サイズ
3	08:57:13	8M
4	08:55:59	3M
4	08:52:06	3M
3	08:51:19	32M
4	08:48:22	3M
4	08:46:36	740K
3	08:43:24	18M
4	08:43:03	14M

0H 4H 8H 12H 16H 20H 24H
 00:00:06
 日 時

※ 同時再生画面は2画面までとなります。


録画された映像を検索するモードになります

録画再生モードになったら右上のカレンダーから再生したい日付を選択して下さい


カレンダー下の再生したいカメラ番号を選択して下さい


検索する録画モードを選択して下さい

検索時間 日付と時間を入力してください (00:00-23:59の場合はその日のデータ)

入力が出来たら 検索ボタンを  してください

録画データに色が付いて表示されますので再生したい時間帯を  して下さい

再生したい時間を  したら再生ボタンを  すると再生が始まります

再生中に  するとライブ映像に戻ります


3-8. バックアップ

録画機内のHDDに保存されているデータを、
USBメモリーにバックアップします

※ USB メモリーは最大 32GB まで対応します。

※バックアップの検索時間は合計 30 分以上にしないようお願いします。
30 分以上のデータをバックアップしますと正常に再生できない
場合があります。

1. USBメモリを差し込みます

2.  右クリック メニューを開き、「バックアップ」

を  左クリック します

3. バックアップしたい映像を検索します

チャンネル : 保存したいカメラを選択します

録画モード : 録画モードを選択します

(本機は、センサー録画に対応しません)

検索時間 : バックアップしたい日付と時間を指定し
ます

入力後【検索】を  左クリック します

4. 録画データリストが表示されます。

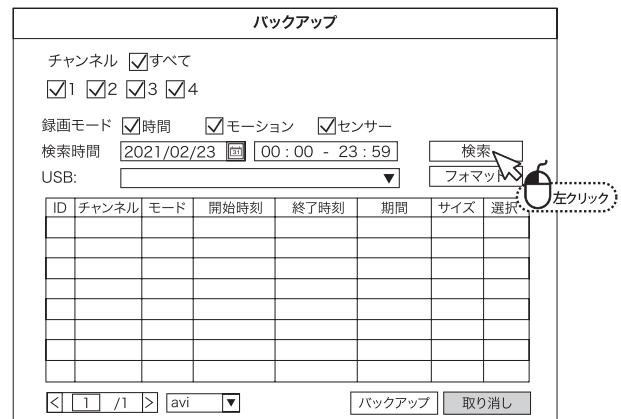
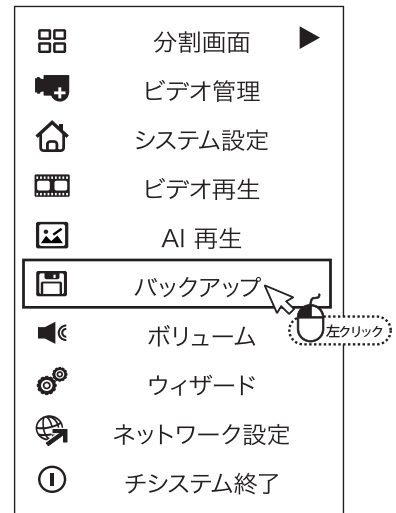
バックアップしたいデータにチェックを入れ、

【バックアップ】を  左クリック します

バックアップが開始しますが、ファイルを複数選んだ
場合数分間かかる場合もありますのでお待ちください

5. 【バックアップ完了】が表示しましたら、

【OK】を  左クリック します



PC での再生

バックアップされたファイルはAVI型式になっています。H.264で録画されたファイルの場合は、windowsのメディアプレーヤー等の再生ソフトで再生することができます。

H.265で録画されたファイルの場合、メディアプレーヤーや、Edgeプレーヤーでの再生ができません。
GOM・VLC等のフリーソフトをご使用ください。

4. メニュー説明

4-1. サブメニュー

分割画面	: 分割画面や1画面表示が選択できます
ビデオ管理	: カメラ登録モードに移行します
システム設定	: メインメニューを表示します
ビデオ再生	: 再生モードに移行します
AI 再生	: 本製品には対応していません。
バックアップ	: バックアップモードに移行します
ボリューム	: ボリューム調整 (本製品には対応しません)
ウィザード	: ID QRコードを表示します
ネットワーク設定	: ネットワーク設定に移行します
システム終了	: ログアウト、シャットダウン



4-2. 分割画面

X1表示: 1画面に切り替えます

カメラ番号を選択すると対象のカメラが1画面表示されます

X4表示: 4分割表示に切り替えます

※ 8CH モデルのみ X1、X4、X6、X8 で分割可能です。

X1表示

X4表示

4-3. ビデオ管理

3-3 ビデオ登録を参照ください

4-4. システム設定

モニターレコーダーの設定画面が表示されます

4-4-1. 一般設定

- 言語 : 日本語に設定されています
- ディスプレイ解像度 : 出力解像度を変更できます。
- 自動ログアウト : 有効/無効
有効にすると設定画面を開く度にロ
グイン画面が表示されます
- キー音 : リモコン操作時の
「ピッ」音の有効/無効
- キータイプ : 本製品はタイプ1でご使用ください
- リモートID : 本製品は255でご使用ください
- ブートウィザード : 有効にすると録画機を起動時にウィザード画面を表示します
- 表示IDのプレビュー : 有効にすると通常画面の右下に携帯用IDを常に表示できます
- 表示時間プレビュー : 有効にすると日付、時刻を左下に表示できます
- 自動画面オフ : 画面操作を10分間行わなかった場合にモニター画面をOFFにします
OFFになるまでの時間は設定できません
再表示させるにはマウスを動かしてください

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
一般設定	言語	日本語		
時間設定	ディスプレイ解像度	1280x1024		
HDD設定	自動ログアウト	有効		
セットアップエラー	キー音	有効		
	キータイプ	タイプ1		
	リモートID	0		
	オートスイッチ	5秒	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> X1表示	
	OSDアルファ	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
	ブートウィザード	<input type="checkbox"/> 有効		
	表示IDプレビュー	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		
	表示時間プレビュー	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		
	自動画面オフ	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		

4-4-2. 時刻設定

- 日付の形式 : 日付表示形式が選択できます
- 同期時刻 : 有効にするとインターネット
時刻と同期します
有効にするとシステム日付、
時刻は手動で行えません
- タイムゾーン : +09:00 日本
- システム日付 : 日付の変更ができます
- システム時刻 : 時刻の変更ができます
- 時刻形式 : 時刻表示を12時間表示と24時間表示で切替できます

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
一般設定	日付の形式	YYYY/MM/DD		
時間設定	同期時刻	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	アドバンスド	サマータイム
HDD設定	タイムゾーン	+09:00		
セットアップエラー	システム時刻	2019/12/10		
	システム時刻	00:46:33		
	時刻形式	<input type="radio"/> 12時間 <input checked="" type="radio"/> 24時間		

4-4-3. HDD設定

- ハードディスクリスト : 内蔵されているHDDの表示
- 上書き : チェックを入れると上書きをします
- フォーマット : 選択したHDDをフォーマットします
※フォーマットは全てのデータを削除
します

ID	モデル	容量	使用中	状態	フォーマット
1	ST4000VX007-2D0T1	3726GB	13GB	フォーマット済み	<input checked="" type="checkbox"/>
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

上書き

合計容量 3726.000 GB
使用容量 13.000 GB 0.35%
空き容量 3713.000 GB 99.65%

4-4-4. セットアップエラー

設定した項目のエラーが発生した時に通知します

HDDが見つかりません：HDDが内蔵されていない又は未認識

ディスクエラー：内蔵HDDにエラーが発生

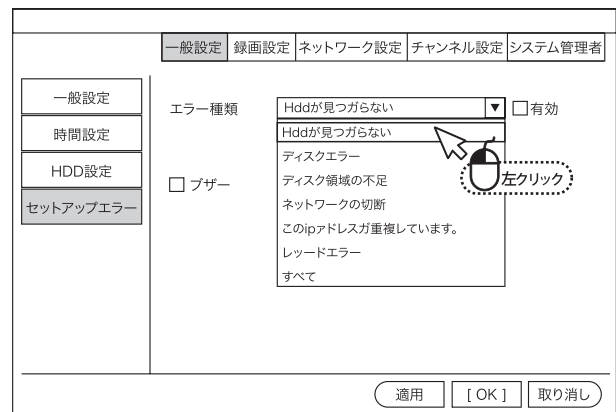
ディスク容量不足：HDDの容量不足

ネットワークの切断：LANケーブルの切断など

IP競合：IPアドレスの重複

エラー設定：録画がされなかった

すべて：全項目を対象とします



4-5. システム設定 - 録画設定

録画スケジュールなどの設定

4-5-1. 記録的計画

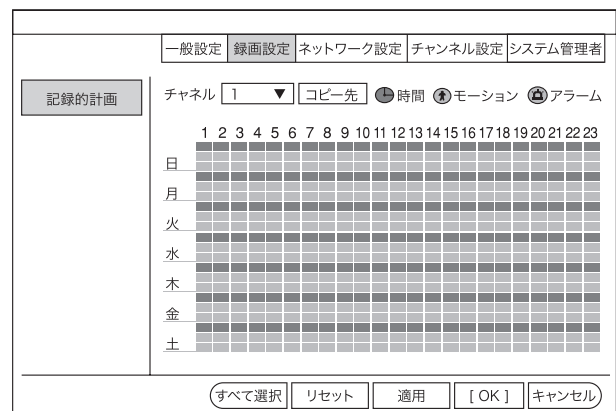
チャンネル：設定するカメラ番号を選択して下さい

コピー先：設定内容を他のカメラにコピーできます

赤（時間）：常時録画

緑（モーション）：モーション録画

黄（アラーム録画）：本機には対応しません



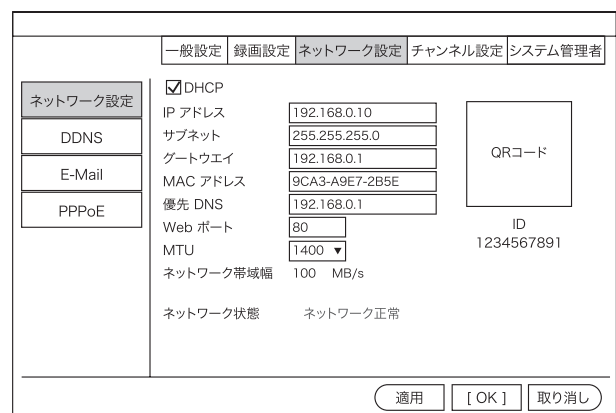
4-6. システム設定 - ネットワーク設定

インターネットの設定

4-6-1. ネットワーク設定

DHCP：ルーターから自動でIPアドレスを設定します
DHCPのチェックを外すと手動設定が出来ます

QRコード表示：携帯のアプリ用IDの表示



4-6-2. DDNS

外部からPCや携帯で見る場合に固定IPの代わりにDDNSが使用できます

Dyndns、3322、Changeip、No-ip、Oray、NVR163

フリーDDNSの登録のサポートは行っていません

4-6-3. E-Mail

例としてGmailでの設定登録方法を記載しています。(googleアカウント、Gmailアドレスを取得した状態が前提となります)

※「E-Mailの機能」を有効にした後、「その他のパラメータ」にチェックを入れてもらうと各種設定項目が表示されます。

SMTPプロバイダ : 「Gmail」を選択します。
 送信者 : 取得したGmailアドレスを入力します
 パスワード : 取得したGmailアドレスと連携してしているGoogleアカウントのパスワードを入力します。

SMTP サーバー : 「smtp.gmail.com」と入力します
 ポート : 「465」を入力します。
 暗号化の種類 : 「SSL」を有効にします。
 受信者1,2 : 受信側のメールアドレスを入力
 タイトル : 件名です。お好きな 件名を入力します。(英数字)
 インターバル : 次のメールを送るまでの秒数(1~3600秒)

ヘルスメッセージ間隔 : ネットワークの正常な通信を確認するためのメールです。画像は添付されません。
 有効にすると、動体検知設定の有効無効にかかわらず、指定した間隔で通知メールが送信されます。

4-6-4. PPPoE

ネットワーク接続時にルーターを使わず直接ONUなどに接続する場合に設定してください

PPPoE設定内容に関しましてはプロバイダーからの情報を元に入力して下さい

4-7. システム設定 - チャンネル設定

カメラの設定

4-7-1. エンコード設定

カメラの解像度やフレームレート情報が確認できます
カメラの情報を表示するだけなので設定変更はできません

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	1	チャンネル	ビデオのみ
PTZ設定	メインストリーム		メインストリーム	
チャンネルOSD	ビットレート	変数	ビットレート	変数
ビデオ検出	解像度	--	解像度	--
IRCアップグレード	ビットレート	--	ビットレート	--
ビットレート	フレームレート	--	フレームレート	--
チャンネルの詳細	エンコードフォーマット	--	エンコードフォーマット	--
	コピー先			
適用 [OK] 取り消し				

4-7-2. PTZ設定

- チャンネル : カメラを選択します。
- プロトコル : カメラのプロトコルを選択します。
- ツアーポジションリスト : 設定したプリセットを登録し、指定した動作を行います。
- 切替時間 : 指定した時間が経過した時点で次のプリセットを動作させます。
- プリセット : あらかじめ記憶させたプリセット番号

追加を押すことで上記リストにリストアップします。

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	1	プロトコル	ネットワーク
PTZ設定	ツアーポジションリスト			
チャンネルOSD	0/32	プリセット	切替時間	
ビデオ検出				
IRCアップグレード				
ビットレート	[<] [1] / [1] [>] プリセット [1] [?] 切替時間 [00:46:33]			
チャンネルの詳細			追加	更新 削除
	コピー先			
適用 [OK] 取り消し				

4-7-3. チャンネルOSD

- チャンネル : カメラ番号の選択
- カメラタイトル : カメラタイトルの変更
- 状態表示 : 通信状態の表示/非表示

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	1	色彩調整	
PTZ設定	カメラタイトル	CAM1		
チャンネルOSD	全てのチャンネル			
ビデオ検出	接続品質	有効		
IRCアップグレード	.il 優れました .il いい .il 悪い X 切断済			
ビットレート				
チャンネルの詳細				
適用 [OK] 取り消し				

4-7-4. ビデオ検出

- チャンネル : カメラ番号を選択
- 検出 : モーションを選択して下さい
- 感度 : 感度が選択できます
- アラーム期間 : アラーム出力時間の選択
- エリア編集 : モーション検知エリアの選択

一般設定	録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	1	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	
PTZ設定	検出	モーション	<input type="checkbox"/> PIR	
チャンネルOSD	感度	高い		
ビデオ検出	アラーム期間	5秒		
IRCアップグレード	<input type="checkbox"/> ブザー <input type="checkbox"/> E-Mail 通知 <input type="checkbox"/> APPアラーム <input type="checkbox"/> 全画面表示			
ビットレート				
チャンネルの詳細			コピー先	アーミング時間 エリア編集
適用 [OK] 取り消し				

4-7-5. ビットレート

カメラの通信状態 ビットレートを表示します

一般設定		録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	Kb/s	MB/H		
PTZ設定	Ch 1	917	90		
チャンネルOSD	Ch 2	0	0		
ビデオ検出	Ch 3	549	156		
IRCアップグレード	Ch 4	4250	1210		
ビットレート	合計:		5117 Kb/s	1457 MB/H	
チャンネルの詳細					

適用 [OK] 取り消し

4-7-6. チャンネル詳細

カメラ情報の表示

一般設定		録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
エンコード設定	チャンネル	メインストリーム	サブストリーム	S/W バージョン	
PTZ設定	1	IPCAM 1920x1080		1.8.49.57801026	
チャンネルOSD	2	IPCAM 1920x1080		1.8.49.57801026	
ビデオ検出	3	IPCAM 1920x1080		1.8.49.57801026	
IRCアップグレード	4	未接続		--	
ビットレート					
チャンネルの詳細					

検索 [OK] 取り消し

4-8. システム設定 - システム管理者

システム管理

4-8-1. バージョン情報

モニター本体のバージョン情報を表示します

一般設定		録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
バージョン情報	デバイス名	NVR			
システムログ	デバイス モデル	D8204-2			
ユーザー管理	デバイス SN	N68B207613107 7			
アップグレード	H/Wバージョン	1.1.0			
メンテナンス	S/Wバージョン	2.8.8.0_32D22310			
工場出荷時設定	ビルドタイム	2019/05/29 09:42			
	サービスサイト	http://www.e-seenet.com			
	電話のクライアント	QRコード表示			

[OK] 取り消し

4-8-2. システムログ

モニター本体のシステムログを見ることができます

一般設定		録画設定	ネットワーク設定	チャンネル設定	システム管理者
バージョン情報	イベントタイプ	システム起動時 ▼			
システムログ	開始時間	2017/01/01	00:46:33		
ユーザー管理	終了時間	2017/01/29	23:46:33	検索	
アップグレード	ID	ログ時刻	ログの詳細		
メンテナンス					
工場出荷時設定					
IPカメラメンテナンス					

[OK] 取り消し

4-8-3. ユーザー管理

ユーザーの追加と削除ができます。

一般設定 録画設定 ネットワーク設定 チャンネル設定 システム管理者				
バージョン情報	ユーザーリスト			
システムログ	ID	ユーザー名	スーパーユーザー	ユーザの追加
ユーザー管理	1	admin	はい	ユーザの削除
アップグレード	2			ユーザの編集
メンテナンス	3			パスワード設定
工場出荷時設定	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
				[OK] 取り消し

4-8-4. アップグレード

モニター本体のアップグレードができます

一般設定 録画設定 ネットワーク設定 チャンネル設定 システム管理者				
バージョン情報	ローカルアップグレード	ロゴ	チャンネルロゴ	
システムログ				
ユーザー管理				
アップグレード				
メンテナンス				
工場出荷時設定				
デバイスのアップグレード中は、デバイスの電源を入れたままにしておいてください。				
				適用 [OK] 取り消し

4-8-5. メンテナンス

モニター本体の自動再起動機能が使用できます
スケジュールで曜日や時間を指定してください

一般設定 録画設定 ネットワーク設定 チャンネル設定 システム管理者				
バージョン情報	自動メンテナンス	無効		
システムログ	再起動			
ユーザー管理				
アップグレード				
メンテナンス				
工場出荷時設定				
				適用 [OK] 取り消し

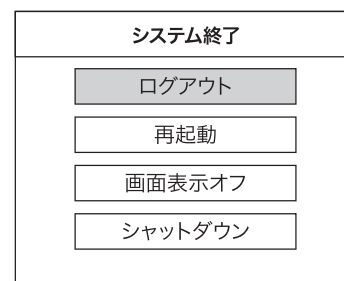
4-8-6. 工場出荷時設定

モニター本体の設定初期化ができます

一般設定 録画設定 ネットワーク設定 チャンネル設定 システム管理者				
バージョン情報	簡単な復元			
システムログ	保持(チャンネル、ネットワーク、ユーザー)構成			
ユーザー管理	すべての復元			
アップグレード	すべての構成を復元します。			
メンテナンス	コンフィグレーションのインポート			
工場出荷時設定	コンフィグレーションのエクスポート			
				適用 [OK] 取り消し

4-9. システム終了

- ログアウト : ログアウトします
- 再起動 : モニター本体を再起動します
- 画面表示オフ : 表示画面を消すことができます。
画面をダブルクリックで表示再開します。
- シャットダウン : HDDに負担をかけないように シャットダウン出来ます
本体の裏面の電源スイッチをOFFしてください



5. ネットワーク(PC)

PCで遠隔監視をする際は【 WTW EAGLE 】というソフトを使用します。下記リンクからダウンロードとインストールの手順がご確認出来ます。

<https://wtw.support/wtw/eagle-app-cms-win>

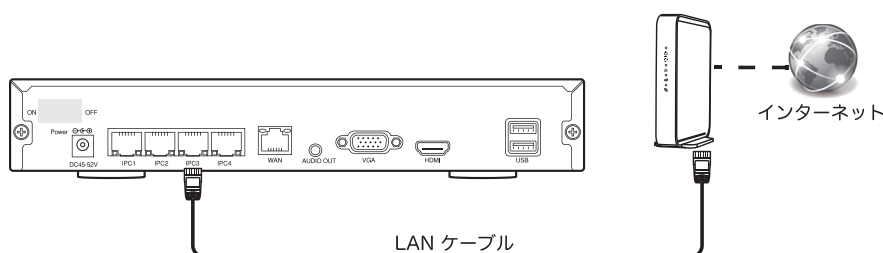
※スマートフォン専用アプリにも 【 WTW EAGLE 】と同じ名前の物が存在しますので注意してください。
必ずPCソフトウェアをダウンロードをしてください。

【 WTW EAGLE 】の取扱説明書はソフトウェアをダウンロードした際に同じフォルダ内に入っています。操作方法等はそちらの説明書をご参照ください。

5-1. 機能


リモートライブ、リモート検索、再生設定及びシステム設定をサポートします。
Windows PCにインストールすることによって、ネットワークを通してリアルタイムで記録されたイメージをモニターできます。


5-2. ローカルアドレスの表示方法

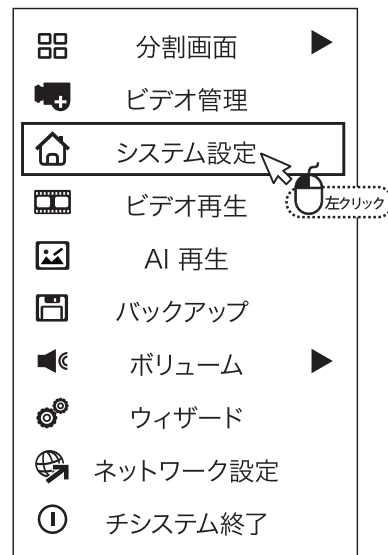


1. 本機が、ネットワークに接続されていることを確認してください
(LANケーブルにて、NVRとルーターを接続します)

2. NVRの設定確認を行います

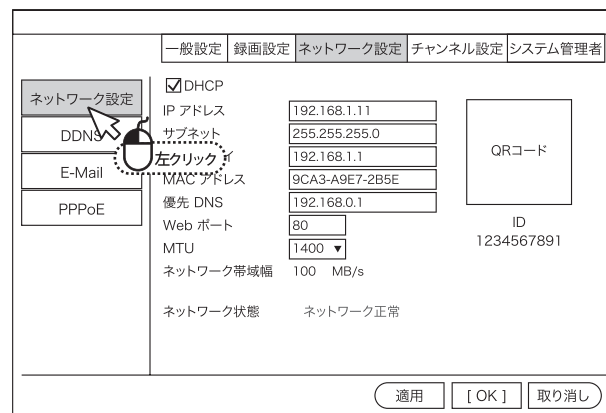
 で、メニューから「システム設定」

を  します



3. 【ネットワーク設定】を します

DHCP にチェックを入れ、IP アドレスを取得します
 今回取得した IP アドレスは、
 192.168.1.11 になります





※ 注意 ※

右図の192.168.1.11は例です。
 DHCPで取得するIPアドレスは必ず右図の番号に
 ならない事があります

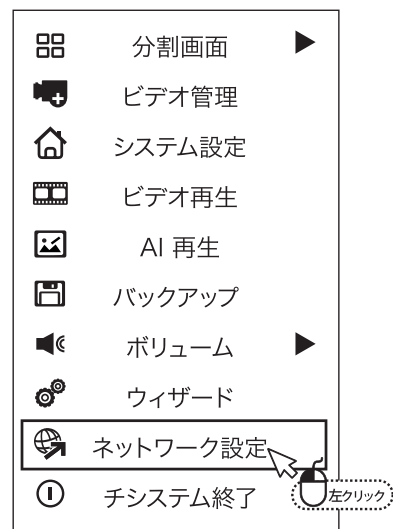
5-3. 携帯電話監視

本製品はスマートフォン（iPhone、Android 搭載）で監視が出来ます
スマートフォン以外の端末では 遠隔監視できません

 で、メニューから「ネットワーク設定」

を  します

右記の画面は、スマートホンの入力画面で使用しますので表示させておいてください

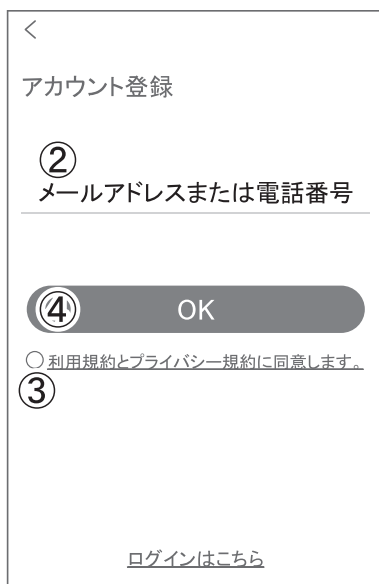


iPhone は「App Store」、Android 搭載は「Playストア」から
「WTW-EAGLE」を検索してください 検索できたら インストールしてください

インストールが完了したら ソフトを起動してください



【アカウント登録】
をタップしてください

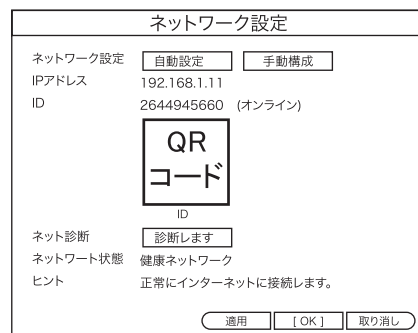
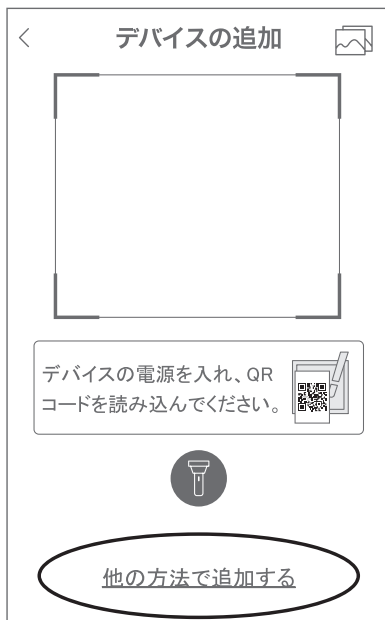


② メールアドレスを入力してください
③ 利用規約にチェックを入れてください
④ 【OK】をタップしてください



⑤ 送られてきた確認コードを入力してください
⑥ パスワードを任意で入力してください
⑦ 同じパスワードを下の段に入力してください
⑧ 【OK】をタップしてください
パスワードは英数字使い6文字～20文字以内で入力してください

レコーダーの登録をする為に【デバイスを追加】 【+】 を押してください

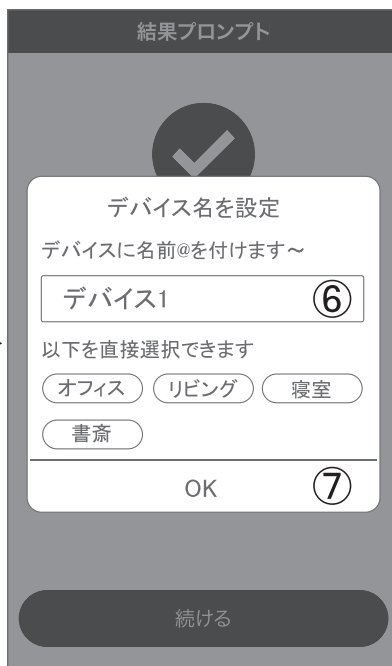


録画機のQRコードの表示方法はP27【5-3.携帯電話監視】をご参照ください。(上の写真) QRコードを読み込んだ後は下記の手順で進みます。

QRコードを読み込む画面に切り替わりますので、録画機のQRコードを読み込んで下さい。



追加を左クリックします



任意でデバイス名を設定して、【OK】をタップすれば登録は完了になります。




登録が完了するとデバイス追加の画面に録画機が追加されますのでそちらをタップすると接続できます。

6. その他の操作

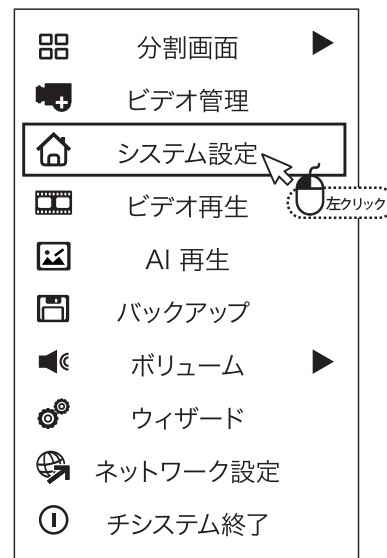
6-1. メール設定

メール設定を行うことで、動体検知設定時に画像付きメールによる通知を実行することができます。メール設定では、Gmail アドレスを使用します。Gmail アドレスをお持ちでない場合は、Google のホームページからメールアドレスを取得してご利用ください。

※メール機能のご利用にはインターネット接続が必要です。

1.  で、メニューから「システム設定」


を  します

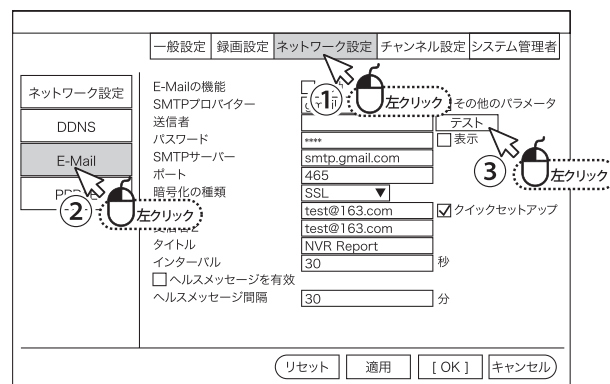


2. 「ネットワーク設定」を  して、

次に「Email」を  します。

(各項目の記入例は21ページ(4-6-3)をご参照ください。)

記入が済みましたら「テスト」を  して、
成功と出れば完了です。



メールが受信できているかをご確認ください。

3. 受信メールアドレスにテストメールが届いていることを確認して、「E-mail」設定画面の「OK」

を  設定完了です。


「タイムアウト ネットワークを確認してください」と表示された場合は設定に誤りがあるか、インターネットに接続されていません。

設定及びLAN ケーブルの接続を確認し、再度テストを行ってください。

「送信者が間違っています」というようなメッセージが表示された場合はGmail側のセキュリティでブロックされている可能性がありますので、下記の手順で変更をお願いします。



Gmailセキュリティ設定の変更。

- ・まずGmail受信ボックスに「安全性の低いアプリからのアクセス」というような内容でメールが届いているかを確認してください。
- ・メールを開くと本人認証の項目がありますので、認証を選択をクリックしてください。
- ・受信メールでの認証後、googleアカウント管理からセキュリティの項目を開きます。
- ・「安全性の低いアプリからのアクセス」という項目があります。初期設定は「オフ」になっていますので「オン」に変更して下さい。
- ・設定変更後、録画機本体のメール設定から「テスト」を  左クリックして成功と表示されれば完了です。

